



# サポーターズ・ニュース

サポーターのみなさん、こんにちは。原子力発電事故による放射能の影響が大きな問題となった夏でした。節電や勤務時間・勤務日の変更、職場のクーラー設定温度の変更等、皆さんの身近なところでも、対応に苦慮してきたことと思いますが、朝晩はだいぶ過ごしやすくなりましたので、電力不足の心配もひと安心というところでしょうか。

子どもたちが楽しみにしていた「夏休み」も、あっという間に過ぎ去り、すでに二学期が始まっている学校も多いものと思います。

各子どもエコクラブでは、山や川などに出かけたり、身の周りのことから環境について考えたりと、この夏休みの間にさまざまな活動を行い、成果を上げたことと思います。

今年度もサポーターズ・ニュースで各クラブの前期（4月から9月まで）の活動の様子を紹介していく予定です。多くのクラブからの報告を期待していますので、各クラブにおかれましては報告の準備をしていただければ幸いです。

## 平成23年度 群馬県子どもエコクラブ学習会 No1 おもしろ体験してみ隊

～鍾乳洞探検&ネイチャーゲームをしよう!～

を7月23日(土)に実施しました。

メンバー55名。サポーター22名。事務局8名。総勢85名と、多くの方々に参加していただき、楽しく有意義な時を過ごすことができました。

以下、活動の一部を報告します。



### 開会式での関君のあいさつ

「はるなネイチャーゲームの会」の寺田様、林様、今井様、福田様の指導により、自然の音を時間内にいくつ聞き取れるかを競う「音いくつ」。班ごとに分かれ、協力して木の情報を集める「木こりの親方」などを教えていただき、汗だくになりながらゲームに取り組みました。楽しく自然とふれあえた時間になりました。

7月20日(土)朝8時45分、群馬県前橋合同集合。前橋市所有のバスに乗車し、小平の里に向  
自家用車、公共交通機関で参加する方と小平の  
流し、「キャンプ場の木陰」で開会式を行いました。

子どもエコクラブの代表として関 正樹君が挨拶した後、ネイチャーゲーム開始。



場に集  
場で合



参加者全員で記念写真!

午後は班行動で鍾乳洞探検。涼しさを十分に味わいながら親水公園まで移動して各班ごとに仲良く、おいしいお弁当を食べました。

その後、親水公園内の川で水遊び。水車小屋からの滝に打たれて楽しむメンバーや河原の石で川をせき止め、ダムをつくるメンバー、上流から流れてきた魚を捕まえようと頑張るメンバー。思ったより水が冷たく、「もう川からあがってもいいですか。」という声も聞かれました。

各自が楽しいひとときを過ごすことができました。



「はるなネイチャーゲームの会」の皆さんの指導で、いろいろなゲームを楽しみました。



十分に水遊びを楽しみました。寒くなったメンバーは早めに着替えてジャングルジムで遊びました。

## こどもエコクラブ「救急法研修会」 お世話になりました！

8月4日、日本赤十字社群馬県支部のご厚意により、サポーターを対象とした、救急法研修会を行いました。

当日の参加者は16名。前橋日赤病院看護師長の関口様に講演と実技指導をしていただきました。

研修は夏休みの学習会「おもしろ体験してみ隊」を実施の際に必要なと思われる「蜂に刺された時の対応」「ヘビにかまれたときの対応」「怪我の応急処置」「熱中症について」を中心にご指導をいただきました。とても有意義な研修会でした。日本赤十字社群馬県支部の関係者の皆様に御礼申し上げます。



AED を使った実技研修

【群馬県こどもエコクラブの仲間】  
クラブ数 41 クラブ  
メンバー数 4,093 人  
サポーター数 339 人  
(平成23年8月1日現在)

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県環境政策課内 こどもエコクラブ群馬県事務局

Tel 027-226-2827 Fax 027-243-1702

E-mail: [kondo-yutaka@pref.gunma.jp](mailto:kondo-yutaka@pref.gunma.jp)

群馬県こどもエコクラブホームページ

[http://www.pref.gunma.jp/cate\\_list/ct00000219.htm](http://www.pref.gunma.jp/cate_list/ct00000219.htm)